

はと・ほし・つき組だより 8月

全国1位の暑さが続く日もあれば、大雨で避難情報が出たり、雨が続きたりと私達の身の回りでも気象の変化や、生活の変化がこの数年で変わってきていると感じますね。

安心・安全に生活できる日を待ち望みながら、子ども達がこども園での生活が充実できるもの、楽しめるものにしていきたいと思っています。

11日に“夏祭り盆踊り”がありました。



献灯・献花・献香



「礼拝、手を合わせましょう」
仏様に、お参りをします。



つき組はもも組のお世話、ほし組ははと組とペアになり、ヨーヨー釣り・輪投げ・ボーリングのゲームを楽しみました。



おやつは、チョコバナナ・ポテト・ポップコーンの中から事前に食べたいものを自分でリクエストして作ってもらいました。かき氷も美味しそうに食べていましたよ。



室内遊びの様子

熱中症予防と雨のため室内で過ごす時間を増やしています。ロフトに登れる子も増え、ラキューやカプラなどで指先を使ったり、想像力を働かせたりして、もの作りに挑戦する姿が多くみられるようになりました。



「思考力の芽生え」「協同性」「言葉による伝え合い」が育っています。
3歳児が4、5歳児の真似をする姿も素敵ですね。



「豊かな感性と表現」が育っています。
出来上がった喜び、次はどうしよう？
子ども達のその時の表情がみんな素敵です。



命を大切に！生き物を育てよう！

子ども達と一緒に、『ハセガワ』（ザリガニの名前）の水の交換やクワガタのえさやりのお世話をしてくれます。



「自然との関わり・生命尊重」
たくさんの自然に触れ、命の大切さや尊さを感じてほしいですね。

